

# トエネック ニュース

トエネックニュースは年4回(1月・4月・7月・10月)発行です。



No.3

発行 〒460-0008 名古屋市中区栄1-20-31  
株式会社トエネック 総務部 広報グループ  
TEL 052-219-1906  
ご意見・ご感想・お問い合わせなど お待ちしております。

本紙で紹介している  
以外にも当社の最新  
ニュースや施工実績を  
HPでご覧いただけます。



## 電気工事士技能競技大会で入賞

10月17日、10月30日

第46回電気工事士技能競技大会が、エディオンアリーナ大阪(大阪市浪速区)で開催され、当社から棚橋一挙社員と増田真旺社員が出場し、棚橋社員が優秀賞、増田社員が優良賞を受賞しました。  
第51回電気工事士技能競技大会が、東京武道館(東京都足立区)で開催され、当社から馬原悠希社員と奥村菜那社員が出場し、馬原社員が東京都知事賞、奥村社員が技能賞を受賞しました。



▲(左から)棚橋一挙社員、増田真旺社員



▲(左から)奥村菜那社員、馬原悠希社員

## メッセナゴヤ2018

11月7日～11月10日



▲実技披露ステージの様子

名古屋商工会議所などが主催する展示会「メッセナゴヤ2018」がポートメッセなごや(名古屋港区)で開催され、当社もブースを出展しました。当社ブースでは、若手の女性技術者による「実技披露ステージ」、さまざまな設備の監視や制御などが可能な「トエネックエネルギーマネジメントシステム」、ドローンを使って太陽光発電設備の診断を行う「EL測定サービス」、効率的にエアコンプレッサーの稼働台数を制御する「エアーマイスター」などを展示しました。

## 平成31年3月期第2四半期決算短信

(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

連結決算につきましては、中部電力向けの配電線工事などは減少しましたが、屋内線工事などの増加や太陽光発電事業の売電収入の増加および子会社の業績も順調に推移したことにより、増収となりました。利益面では工事利益率の改善などにより売上総利益が増加しました。中間期としては2年連続の増収増益となりました。

### 連結・個別経営成績(単位:百万円)

	31年3月期第2四半期		30年3月期第2四半期	
	連結	個別	連結	個別
売上高	98,399 (3.9%)	87,465 (△1.0%)	94,724 (6.4%)	88,368 (5.3%)
営業利益	3,535 (21.9%)	2,796 (21.5%)	2,900 (5.3%)	2,301 (△18.9%)
経常利益	3,131 (11.1%)	2,529 (6.3%)	2,819 (2.9%)	2,379 (△19.1%)
親会社株主に 帰属する四半期純利益 (個別は、四半期純利益)	2,045 (15.8%)	1,710 (9.7%)	1,766 (3.4%)	1,558 (△21.7%)

※百万円未満切捨て ※%表示は対前年同四半期増減率

## チャリティーイベント「セーフティータンタラン」に参加

12月9日



▲高所作業車の乗車体験の様子

作業車の乗車体験を行い、多くのお子様にも散歩を楽しんで頂きました。

愛知道路コンセッション(株)主催のチャリティーイベント「セーフティータンタラン2018」が愛知県知多郡で開催され、当社も参加しました。同イベントはサンタに扮したドライバーがバイクやオープンカーに乗って地域を回り交通安全をPRするものです。当社はメイン会場が高所

## 台風21号・24号の災害復旧

### ― 全社をあげてライフラインの復旧にあたる ―



### 台風21号

強い台風21号が9月4日正午ごろ、四国や近畿地方を縦断しました。東海エリアも暴風域に巻き込まれ、中部電力管内では大規模な停電が発生しました。また、暴風による建設現場での機材の飛散、屋外電気設備の破損などの災害、倒木による通信ケーブルの断線、機器の転倒・破損、無線機障害などが発生しました。当社は9月5日から災害復旧体制を敷き、東海および関西エリアなどで復旧作業にあたりました。

当社が復旧にあたったエリアで被害が大きかったのは、飛騨地方・美濃地方でした。山間部では大木が折り重なって電線に倒れ掛かっている現場も多く復旧作業が難航しました。



▲配電部門の復旧拠点の様子

当社の八幡・高山の両営業所は復旧作業開始から4日が経過した9月8日、停電が続いているエリア内に中部電力と共同で前進基地(既存の事業場以外の場所に構えた復旧作業の拠点)を設置して復旧を急ぎ、10日の早朝に復旧作業を完了しました。

### 台風24号

21号に続いて、強い台風24号が9月30日の夜中に和歌山県から東海・北陸・東北に抜けるコースで縦断し、東海エリアも影響を受け、中部電力管内で再び大規模な停電が発生しました。高圧化マンシヨンの停電、既設工場内でのケーブルラックや幹線ケーブルの落下、停電による工場生産ライン停止などの災害や、暴風による通信障害などが発生しました。当社は10月2日から災害復旧体制を敷き、関東・東海・関西の広いエリアで復旧作業にあたりました。

被害が大きかったのは、三河地方・静岡県西部地方でした。太平洋沿岸部から市街地まで広範囲に被害が及び、停電で営業できない店舗や幹線道路の信号が停止している場所も多く見られました。住宅街の中で電柱が倒壊している現場もあり、近隣にお住いの方から当社の作業員に対し、激励や感謝の声をかけていただく場面もありました。総力をあげて復旧を急ぎ、6日の夕方に復旧作業を完了しました。

今回の復旧作業は21・24号合わせて全社で延べ19,000人を動員しました。



▲移動体通信事業者の仮設基地局



▲通信線に掛かった倒木を撤去する様子

# トピックス 技能五輪「電工」で日本一



## 清水社員が金メダルで世界大会へ

第56回技能五輪全国大会(主催:中央職業能力開発協会など)が、11月2日から5日までの4日間、沖縄県で開催され、各都道府県の代表に選ばれた満23歳以下の若手技能者1,292人が42職種で熱戦を繰り広げました。

当社からは社員6人が電工職種に出場し、愛知県代表で出場した清水貴央社員が金賞を受賞。また長谷川陸社員(長野県代表)、小髙一輝社員(愛知県代表)もそれぞれ敢闘賞に選ばれました。当社の社員が金賞に輝くのは9年ぶりのことです。

今回の大会は2019年8月にロシアで開催される第45回技能五輪国際大会の選手選考を兼ねており、清水社員は国際大会の出場権を獲得しました。なお、当社社員の国際大会出場は1993年8月の第32回大会(台湾)以来の快挙です。



▲「電工」会場の様子

## 清水貴央社員に聞きました

### ◆表彰台に登った感想は

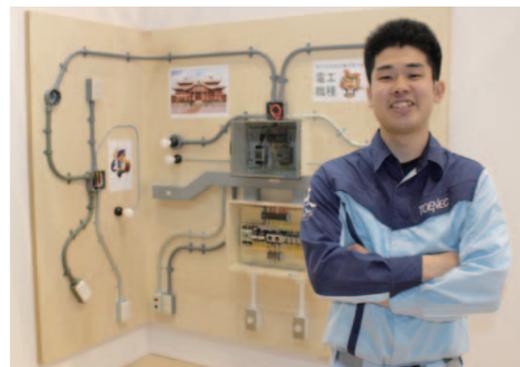
表彰台では嬉しい気持ちと共に信じられない気持ちもありましたが、メダルを手にステージから降りて、監督やコーチの皆さんが涙で目を真っ赤にしながら駆け寄ってきてくれたのを見た途端、急に入賞を実感して自分も涙が溢れてきました。

### ◆清水社員にとって3回目の出場でした

「今年こそ決めてやるぞ!」という気持ちで臨みました。大会の雰囲気には慣れていたのでスタートから落ち着いていました。この1年、今までの大会で減点された部分を徹底的に練習してきたので、競技が終わった瞬間は、やりきったという気持ちでいっぱいでした。

### ◆次は世界への挑戦ですね

国際大会は、課題の内容や使用する材料も日本の大会とは異なると聞きました。全てが勉強で貴重な経験になります。日本代表として日の丸を背負う責任感を胸に、監督をはじめ皆さんと、また一から練習に取り組みます。これまで応援してくださった皆さん、ありがとうございました。これからもよろしくお願いします!



# トピックス 中部実業団駅伝で快挙



第58回中部実業団対抗駅伝競走大会が、11月18日に愛知県田原市で開催され、当社チームは同大会での過去最高順位となる2位でゴールし、7年連続9回目のニューイヤー駅伝出場を決めました。



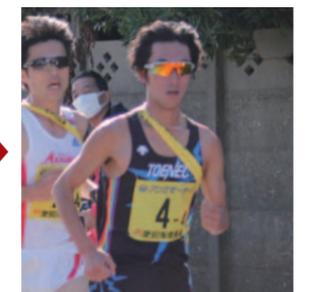
▲1区(12.1 km)中川智春選手 記録35'43" 区間3位



▲2区(8.2 km)服部弾馬選手 記録24'05" 区間7位



▲3区(12.2 km)中西亮貴選手 記録36'34" 区間4位



▲4区(15.5 km)河合代二選手 記録46'07" 区間3位



▲5区(12.2 km)西川凌矢選手 記録36'57" 区間2位



▲6区(8.5 km)小山裕太選手 記録24'58" 区間2位



▲7区(11.8 km)西澤卓弥選手 記録34'21" 区間1位

### 総合順位

順位	チーム名	タイム
1位	トヨタ自動車	3° 54'56"
2位	トーエネック	3° 58'45"
3位	愛知製鋼	4° 00'24"
4位	愛三工業	4° 01'02"
5位	NTN	4° 03'01"
6位	トヨタ紡織	4° 03'59"
7位	中央発條	4° 06'42"
8位	御殿場滝ヶ原自衛隊	4° 13'37"

### 区間賞

アンカーを務めた西澤選手が7区で区間賞に輝きました。同大会での区間賞受賞は、当社陸上競技部にとって創部以来初の快挙です。

### 西澤卓弥選手

6区の小山選手が後続のランナーを引き離して襷をつないでくれたので気持ち良く走れました。今日のレースは、私だけでなくチーム全員、練習してきたことが発揮できました。これからも応援よろしくお願いします!!

